



し ぶ き 飛沫を浴びて



「『わかる』から『かわる』」

教頭 下川 拓朗

本校では、10月14日(火)から11月14日(金)を授業互換月間としています。これは、各教師がお互いの授業を公開・参観することで指導力を向上させ、授業改善につなげることを目的としています。

本校には、経年研修として研究授業の実施が定められている教職員も複数いるため、この授業互換月間だけでも、6教科で10の研究授業が行われました。私は、すべての研究授業を参観しましたが、いずれの授業も先進的な活動や工夫ある教授法を実践し、かつ生徒たちの学びが深まるような取り組みでした。

今年度は、特に複数の教科で「教科横断型の授業」が展開されました。例えば、論理表現Ⅱの授業で、源氏物語の代表的な原文を生徒たちが各班で英訳し、自他の考えを意見交換することで学びを深める試みであったり、日本史探究の授業では、ポツダム宣言「黙殺」の理由を考察するため、英語の原文の読み解きを足掛かりに、その理由を解明したりする等の取り組みです。

いずれの授業でも、「英語の授業で、源氏物語を精読する」や「日本史探究の授業で英語の文章読解をする」等、生徒自身の知識を横断的に活用し、主体的で協働的な学びを深める様子が伺えました。

また、その他の教科でも、様々な事象を複合的に分析し、その事象が、なぜ起こったのかを他者の考え方を踏まえながら自身の見解をつくり上げていく、「思考過程に重点を置いた授業」もありました。

今までにない新しい視点で、物事を捉え、多角的に考えるきっかけを得たためか、生徒たちは嬉々として学習活動に取り組んでいたのが、とても印象的でした。「他教科の学習事項や日常生活の事象との関連性を感じつつ、学習内容の理解を深め、それを自分自身の知識としていく」授業を受けている生徒たちの表情は、「わかる」から「かわる」様子を、参観者に感じさせてくれました。

教職員にとっても、よい成長の機会となりました。これらの研究授業の中では、肯定的なまなざしで生徒たちの様子を見つめ、生徒観や指導観をより良いものにするためのチャレンジが随所にみられ、教科指導力向上につながったようです。本校教師たちが、教え授ける方法への研究を深め、新たにチャレンジしている様子に、“教えることは二度学ぶこと”の意味を再確認したところです。授業だけでなく、スピーチでもプレゼンテーションでも、人の前で説明するためには、事前にしっかりと調べたり、考えを整理し、まとめたりしなければなりません。準備を通して、自分の理解はより深まります。「アウトプットすることが前提にあるからこそ、インプットする意味がでてくる」と考えています。

【熱心にワークシートに取り組む生徒の様子(2年 生物)】



研究授業が終わった後、教科担当者間で、フィードバックを行い、今後の授業展開につなげていく姿に、壱岐高校の教師として授業改善に対する熱意を感じました。このことを生徒たちも肌で感じており、本年度の授業互換月間は、生徒や教師にとってより充実したものとなりました。

これからの高校教育には、自ら学び、考え、行動する能力の育成が求められています。本校でも、総合的な探究の時間の充実と各授業をととして探究的な学びの実践に取り組み、「探究を軸とした学び」ができる学校づくりを目指しています。まずは、生徒たちが「わかる」から「かわる」授業実践へ教師たちがチャレンジし続けることからと考えています。



【ポツダム宣言原文を解説する英語科教諭(3年 日本史探究)】

◆海洋生物観察実習(10/28~30) ◆今月の玲瓏星

2学年の理系選択者が、箱崎漁協や杵崎栽培セン



(魚の解剖に取り組む生徒)

ター、なかはら陸上養殖場のご協力をいただき、海洋生物観察実習を行いました。杵崎の水産業に関わる方々の協力のおかげで、真正性の高い学びを体験することができました。ありがとうございました。

◆京都府立亀岡高等学校との交流(11/5)

第2学年が、京都府立亀岡高等学校との交流会を行いました。総合的な探究の時間の活動内容を発表し合い、質疑応答やアドバイスを交わして学びを深めることができました。杵崎島外の他校との繋がりを実感できる有意義な時間になりました。



(京都府立亀岡高校の生徒と交流する本校生徒)

◆校内マラソン大会(11/6)

筒城浜ふれあい広場ジョギングコースで校内マラソン大会が行われました。長距離走が得意不得意に拘わらず、己の全力を出し切る姿は、生き生き伸び伸び輝いていました。応援に駆けつけてくださった保護者等の皆様、地域住民の皆様、ご声援ありがとうございました。



(男子マラソンで激しくトップを争う生徒)

『食を支える職業の有難さ』

☆3年3組 百崎 一颯 さん☆



一颯さんは、6月30日から7月4日の5日間マグロの事業所にインターンシップに行きました。マグロの締め作業など、現場に行かなければ積めない経験をたくさんしたそうです。また、5日間のインターンを経て、食を支える人々の大変さや有難さを感じたとコメントしました。インターンを頑張った一颯さんは今月の玲瓏星です。

『キャリア形成真っ最中』

★3年4組 有浦 沙奈 さん★



沙奈さんは、かもめの朝ごはんに6月30日から7月4日までの5日間、インターンシップに行きました。実際に働くことを通して、自分自身の改善点や、今後のキャリア形成において必要なことが分かったとコメントを残しました。自分の夢に向かって懸命に努力をする沙奈さんは、輝く玲瓏星のようです。よって今月の玲瓏星に認定します。

『夢に向かってエンジン全開』

☆2年1組 原田 結月 さん☆



結月さんは2年生になってからより一層、学習意識を高めています。進路支援室にこもって資料を読みふけったり、多目的教室でひとり自学を行ったりと、進路に対する本気の姿勢が周囲にも良い影響を与えてくれています。夢に向かって全力疾走し始めた結月さんが今月の玲瓏星です。

『努力の先には』

★2年2組 永田 直大 さん★



直大さんは陸上部で八種競技に挑戦しています。午前中の全体部活のあと、午後からは自主練を怠りません。高校総体ではあと一步のところまで上位大会進出となりました。その悔しさを胸に、今後の大会に向けて努力を鋭意継続中です。後輩ができ、ますます頼れる人となった直大さんが今月の玲瓏星です。

◆ 各部活動報告

【ソフトテニス部女子】

令和7年度長崎県高等学校新人体育大会ソフトテニス競技
(10/19~20)

<団体戦> 【2回戦】 vs 清峰 0-3 負

板川・岩川 1-4 富永・江口 1-4 浦川・田町 1-4

<個人戦> 【2回戦】

板川・岩川 vs 佐世保商業 4-2 勝 富永・江口 vs 対馬 2-4 負

【3回戦】

板川・岩川 vs 長崎商業 1-4 負 **ベスト32 個人選抜大会出場**

令和7年度長崎県高等学校ソフトテニス競技団体選抜大会
(11/1)

vs 対馬 0-3 負 vs 長崎東 1-2 負 vs 島原 0-3 負

【ソフトテニス部男子】

令和7年度長崎県高等学校新人体育大会ソフトテニス競技
(10/19~20)

<団体戦> 【2回戦】 vs 佐世保南 0-3 負

大川・山口 0-4 山下・高原 1-4 石川・清水 0-4

<個人戦> 【1回戦】 山下・高原 vs 長崎南 0-4 負

大川・山口 vs 海星 0-4 負

【ソフトボール部】

令和7年度全国高等学校ソフトボール選抜大会長崎県予選(11/1)
vs 長崎女子 1-11 負

令和7年度公立高校女子ソフトボール研修大会長崎県予選会
(11/15)

vs 大村高校 26-1 勝

vs 佐世保商業高校 16-1 勝 **九州大会出場**

【男子バレーボール部】

全日本バレーボール高等学校選手権大会 長崎県予選
(10/25~26)

【2回戦】 vs 佐世保高専 2(25-10 25-5) 0 勝

【3回戦】 vs 大村工業 0(11-25 17-25) 2 負 **ベスト16**

【女子バレーボール部】

全日本バレーボール高等学校選手権大会 長崎県予選
(10/25~26)

【2回戦】 vs 長崎西 2(25-9 25-2) 0 勝

【3回戦】 vs 清峰 0(11-25 17-25) 2 負 **ベスト16**

【陸上競技部】

令和7年度全国高校駅伝競走大会長崎県予選(10/28)

女子 10位/17位 男子 24位/27位

【男子バスケットボール部】

令和7年度佐世保地区高等学校新人体育大会バスケットボール競技(11/15)

【1回戦】 vs 佐世保高専 66-67 負

【女子バスケットボール部】

令和7年度佐世保地区高等学校新人体育大会バスケットボール競技(11/15)

【1回戦】 vs 対馬 55-74 負

◆ 令和7年度ライブラリー フェスティバル県大会結果

11月13日(木)に開催された標記大会で以下の入賞を果たしました!

<広報誌コンクール>

壱岐高校 **優良賞**

<POPコンクール>

壱岐高校「恋文の技術」 **優良賞**

壱岐高校「その本は」 **優良賞**



◆ 行事予定(11/28現在)

12/24	水	大掃除、終業式、受納式、学年集会、定時退校日
25	木	冬季補習(1~3年)
26	金	↓
27	土	
28	日	
29	月	年末年始休暇
30	火	
31	水	
1/1	木	
2	金	
3	土	
4	日	↓
5	月	共通テストプレ(3年)
6	火	↓
7	水	
8	木	始業式、大掃除、壱岐高テスト(1、2年) 学校生活アンケート配布
9	金	壱岐高テスト(2年)
10	土	
11	日	
12	月	【成人の日】
13	火	
14	水	
15	木	共通テスト出陣式(3年)
16	金	共通テスト試験会場設営(2時間授業) 定時退校日
17	土	大学入学共通テスト
18	日	↓
19	月	共通テスト自己採点(3年)(午前)
20	火	特別編成授業Ⅱ期開始(3年)

元寇の紐を紐解くべく、松浦市へ秋の島外巡検(1・2年生、10/29)

< ガイド >松浦市教育委員会文化財課の内野様、早田様

水深23～25mの海底に沈没船があるということを知りました。



授業で見た事のある元寇の映像。



1: 水中考古学に学ぶ

○海底の砂の中にある沈没船の調査方法
○発掘調査する方法
○水中遺跡特有の遺物の保存処理
*陸上にある壱岐の遺跡との違いを肌で感じた。

2: 遺跡の保護

○保存と活用
の視点がある。
*活用という視点を知り、これからの進路を考えるきっかけとなった。

弘安の役に持ち込まれたとされる管軍総把印を見学をしました。



元寇船についての映像を熱心に見ています。



元寇記念之碑で説明を受け、巡検終了。

「原の辻遺跡発掘踏査体験」に参加するための事前指導を、県埋蔵文化財センターの職員の方から受講。(1年生、10/22)

「考古学とはなにか」を体験!!



「遺跡の成り立ち」について説明を受けています。



実際に土器を手に持ち洗浄していきます。力を入れすぎると崩れるため、慎重に行います。



同じような破片がたくさんあるため、復元が難しいようです。

しま親さん家のお弁当!!

<生徒の声>

・トマトやほうれん草、ごぼうなどの野菜やお肉・お魚が、バランス良く入っていて、とても美味しく、楽しく食事の時間を過ごしています。
・毎日色とりどりのお弁当が、楽しみです。これからもよろしくお願いします。



*いつも朝早くからありがとうございます。
しま親さんの愛情が、伝わる時間です。



第116回中国語検定試験が、11月23日(日)に本校にて開催されます。

本校から、2級1名、3級1名、4級1名、準4級4名の、合計7名が受検します。受検する生徒は、昼休みも猛勉強中です。

